

2014年3月期 第3四半期
(2013年4月-12月)

決算説明資料

2014年2月12日
株式会社 光通信
証券コード：9435

HIKARI TSUSHIN, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

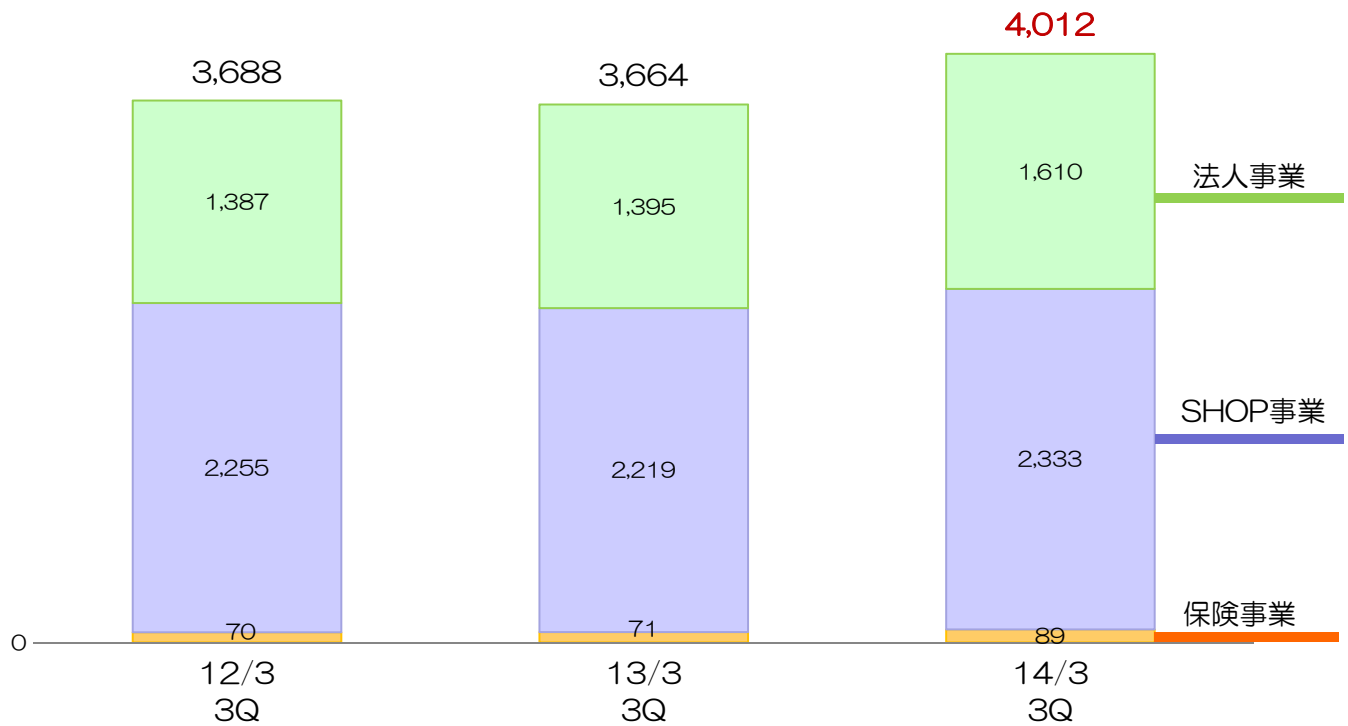
連結決算概況

(億円)	2013/3 3Q累計	2014/3 3Q累計	増減	前年同期比
売上高	3,664	4,012	+348	110%
営業利益	179	225	+46	126%
経常利益	202	293	+91	145%
当期純利益	145	237	+92	164%
1株当たり 当期純利益 (円)	294.31	499.92	+205.61	170%

連結売上高

連結売上高

(億円)



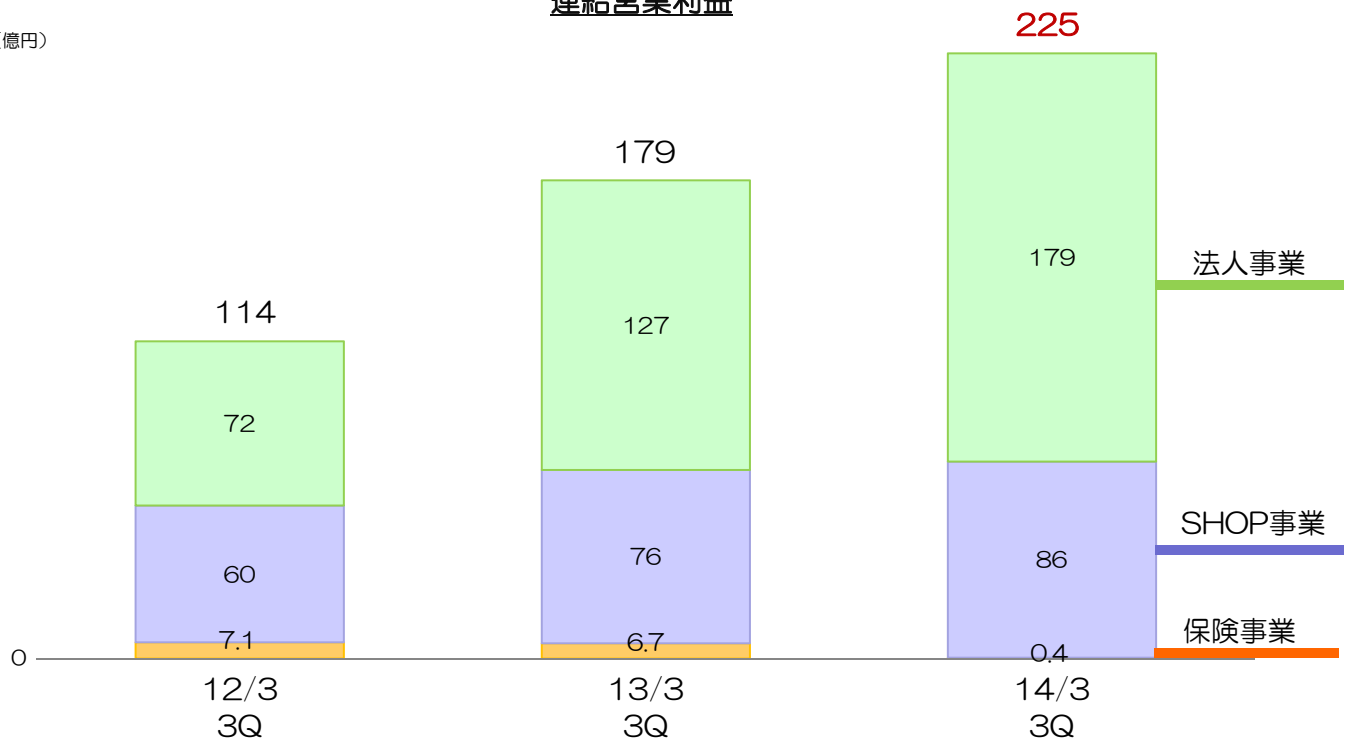
12/3 3Q、13/3 3Qに「メディア広告事業」を含んでいます。

2

連結営業利益

連結営業利益

(億円)

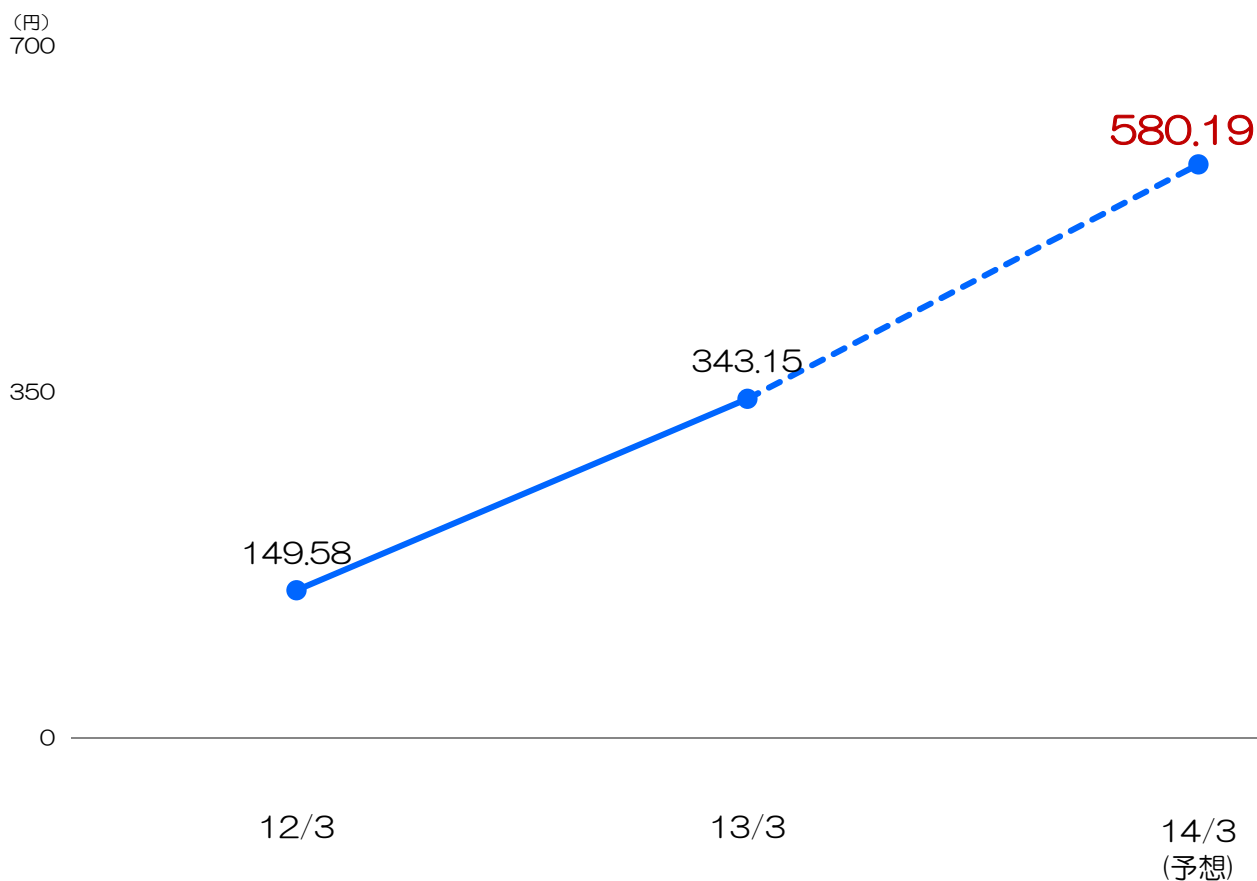


好調な利益推移を背景に、
今期3Qに自社商材（先行投資型）の獲得をさらに拡大

12/3 3Q、13/3 3Qに「メディア広告事業」を含んでいます。

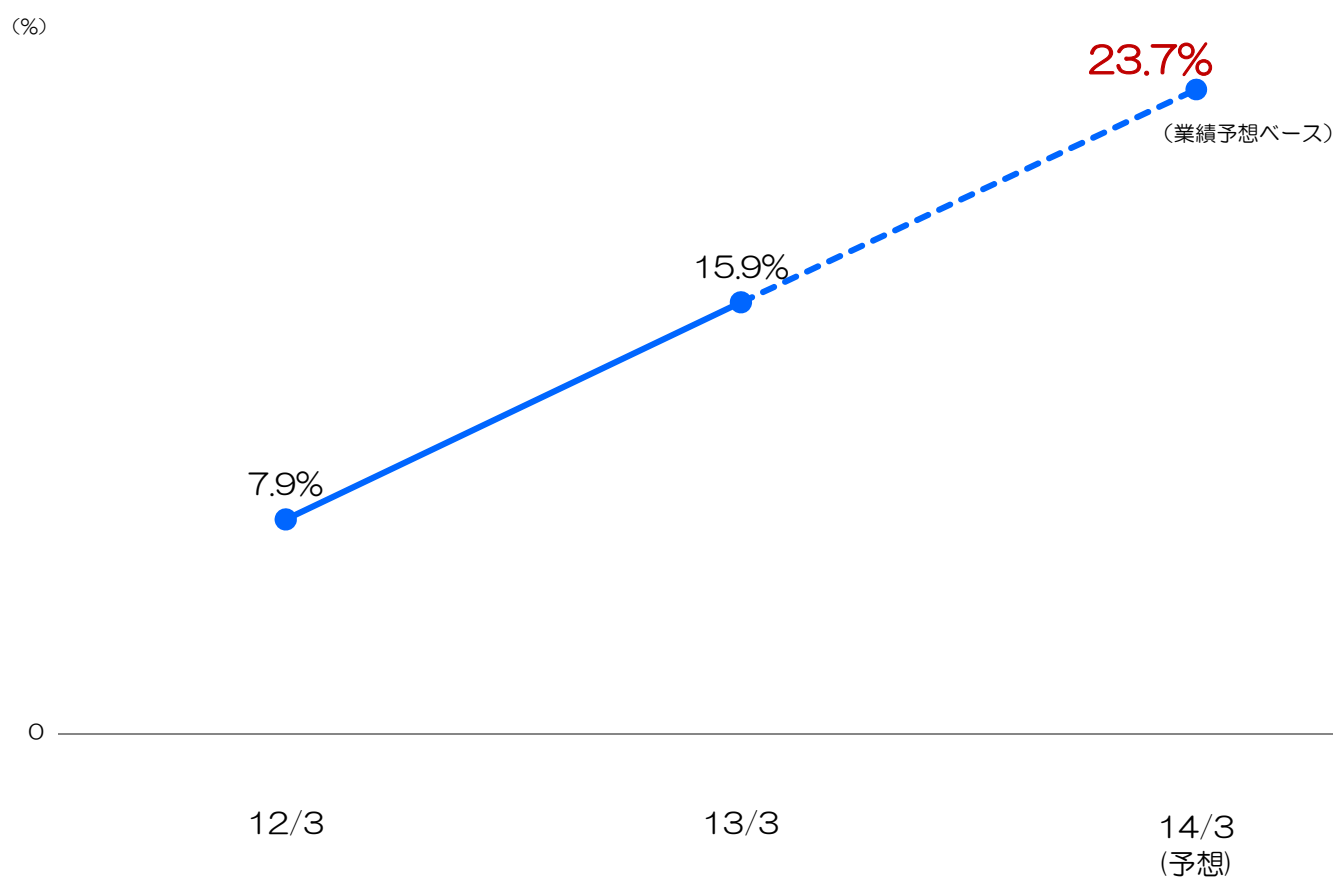
3

1株当たり当期純利益推移



4

自己資本利益率 (ROE)

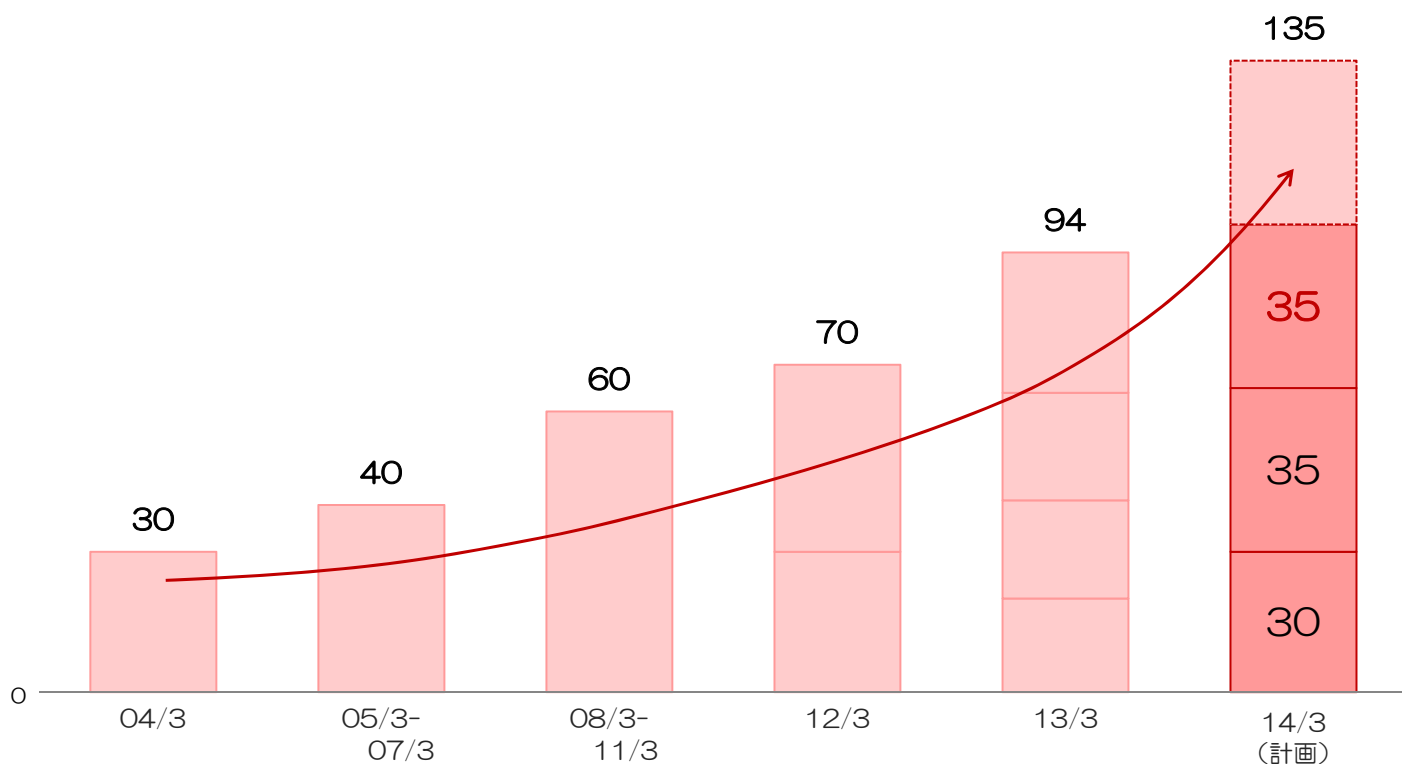


5

株主還元①

(円)

1株当たり配当金額（通期）



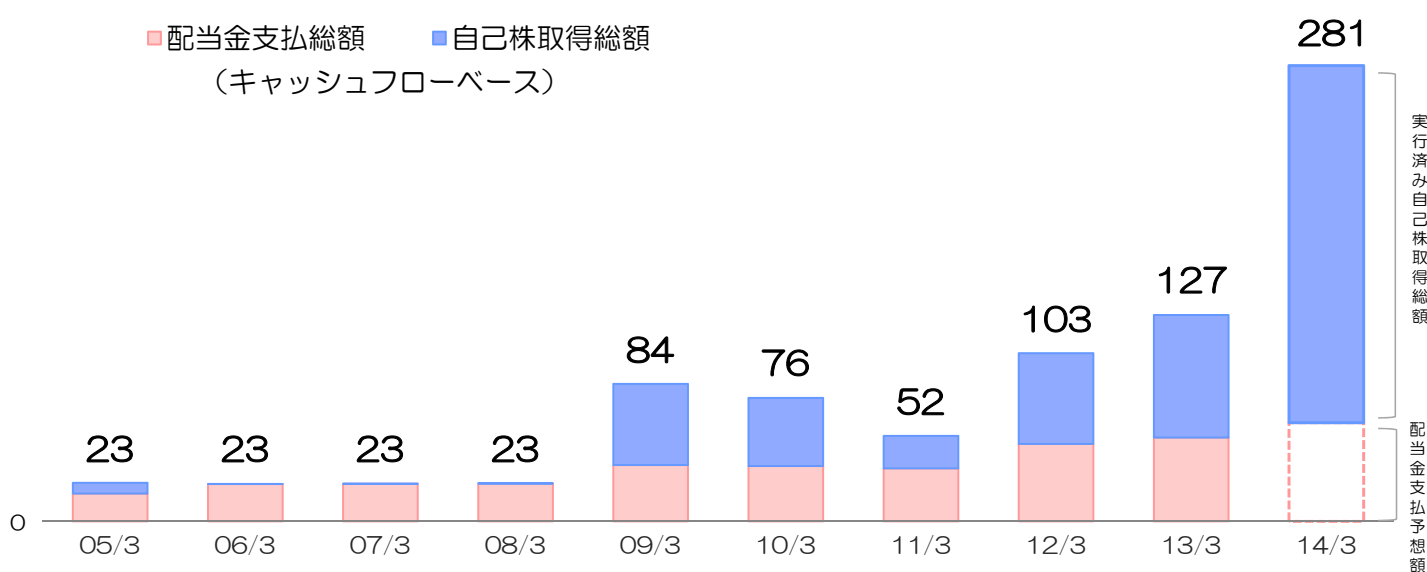
6

株主還元②

(億円)

株主還元総額（通期）

■ 配当金支払総額 ■ 自己株取得総額
(キャッシュフローベース)

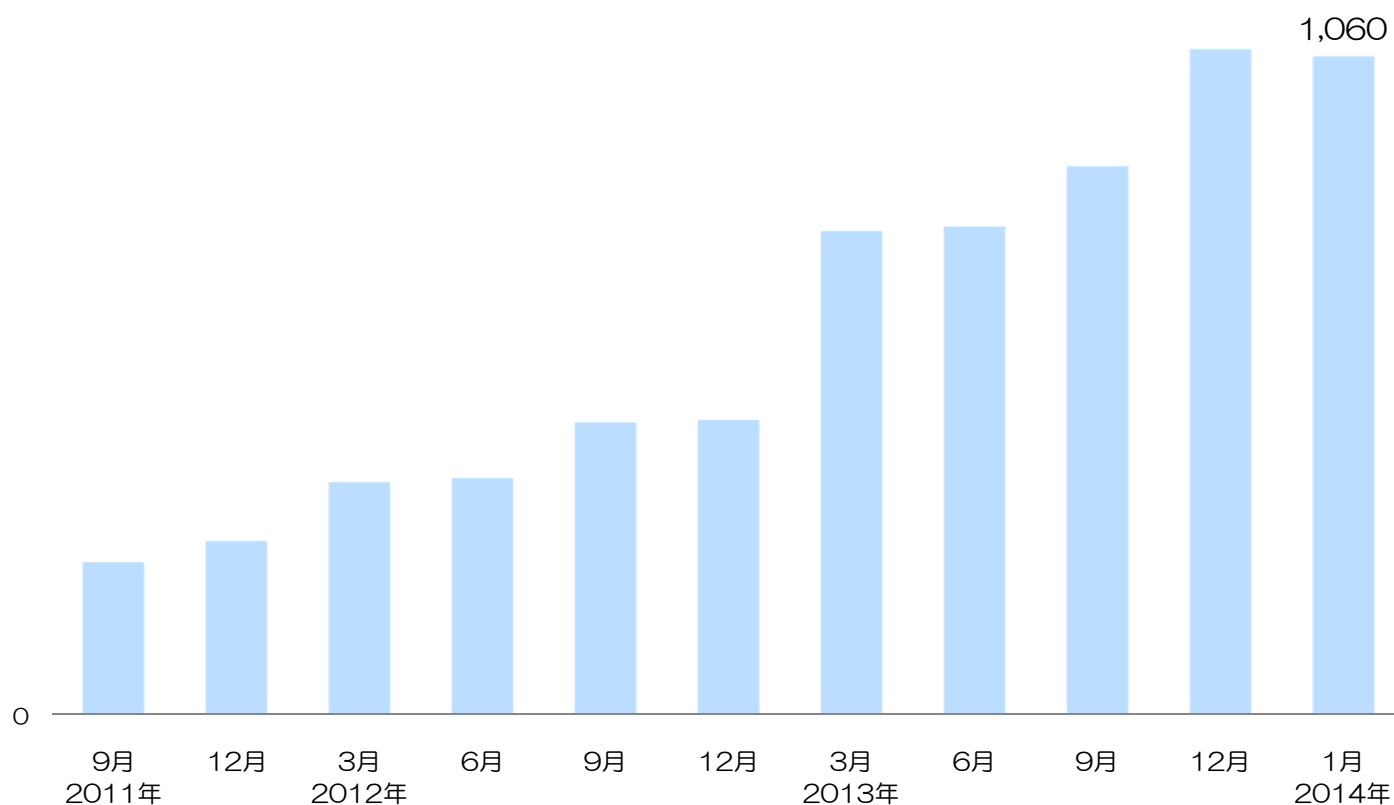


今期 現時点で**220億円**の自己株式取得を実行
560万株の自己株式消却を発表

7

純現金資産 推移^(※)

(億円)



(※) 現金同等資産 (上場有価証券含む) - 有利子負債

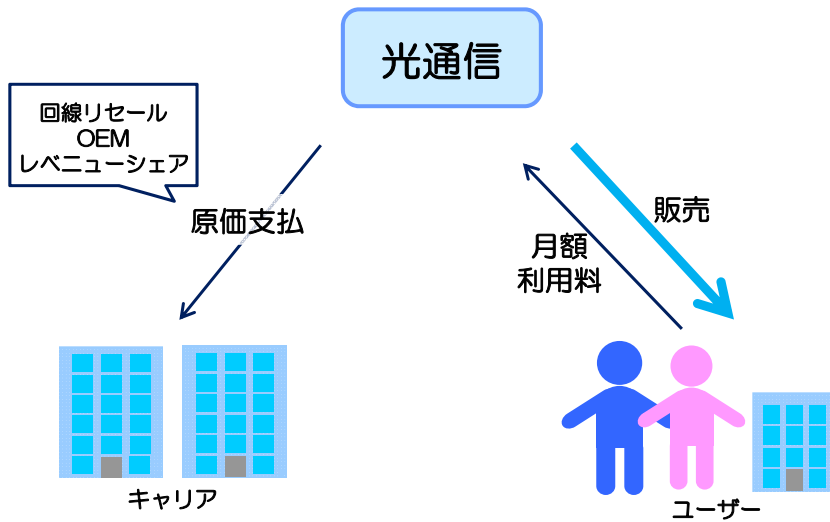
8

連結キャッシュフロー

(億円)	2013/3 3Q	2014/3 3Q	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	141	267	+125
投資活動による キャッシュ・フロー	3	▲215	▲211
フリー・キャッシュ・フロー	145	51	▲94
財務活動による キャッシュ・フロー	▲125	16	+109

9

自社商材収益モデル



一時金収入	なし
ARPUに対するストック利益	多い

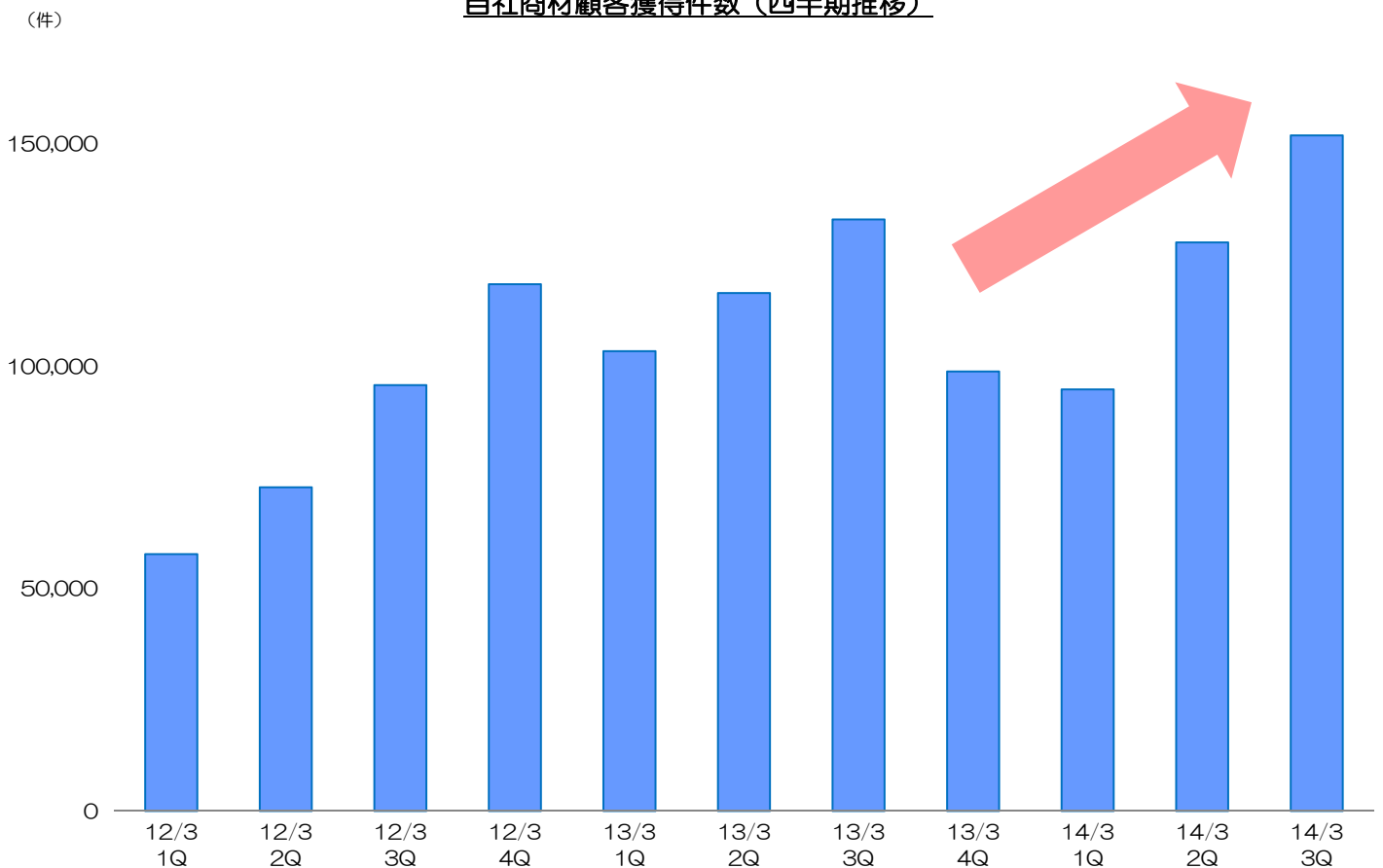
自社商材例



10

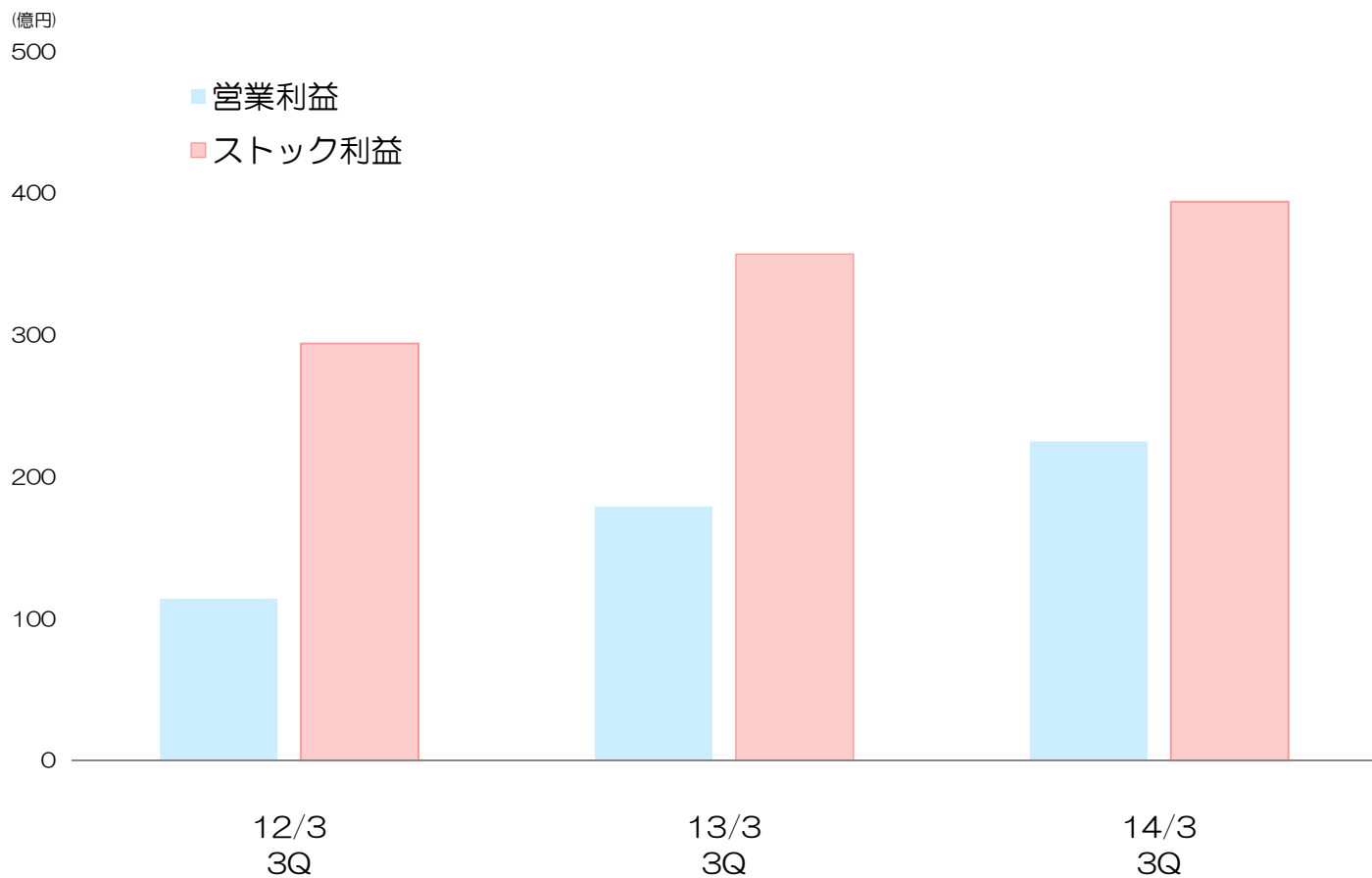
自社商材顧客獲得推移

自社商材顧客獲得件数（四半期推移）



11

ストック利益推移

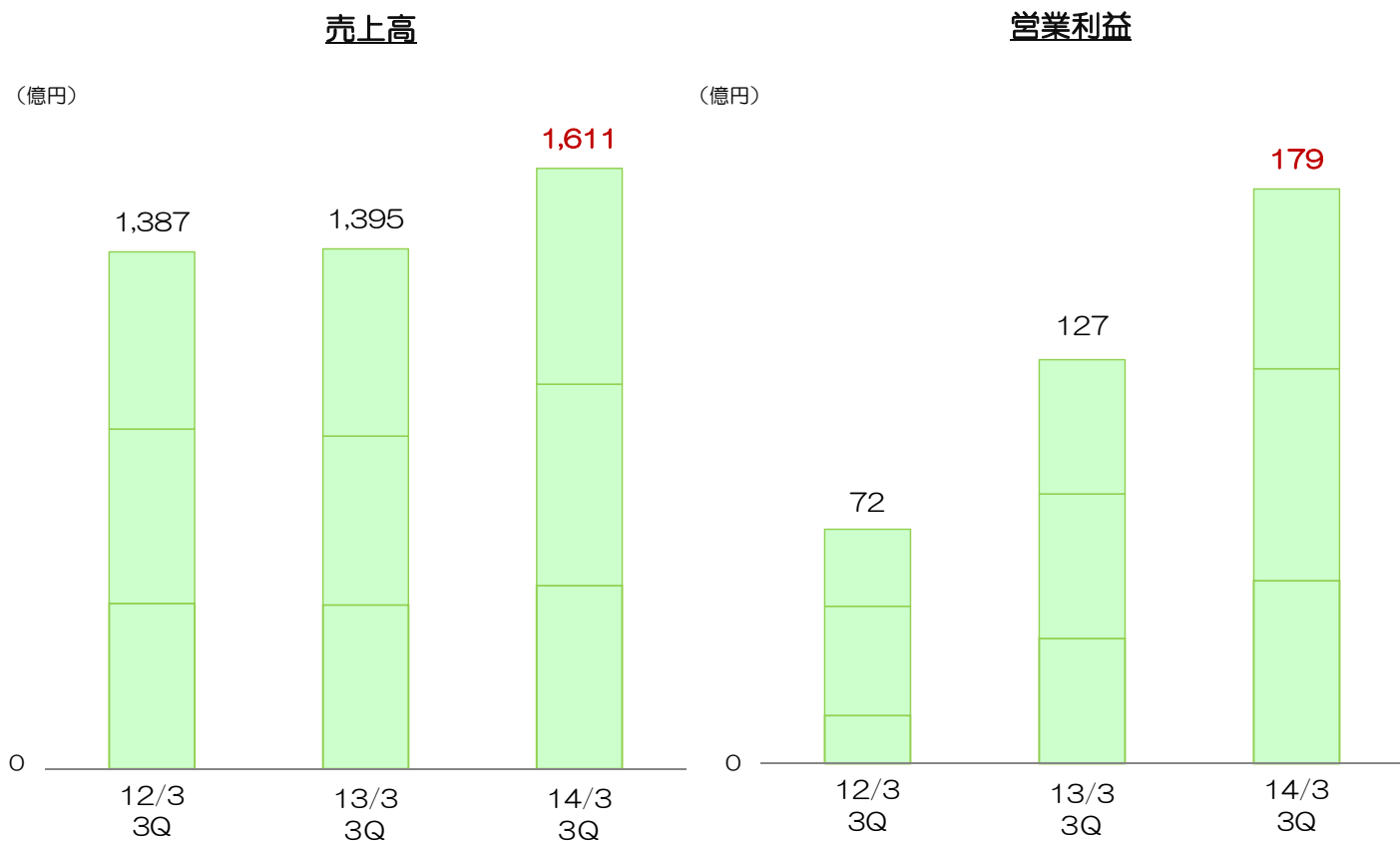


12

法人事業

13

法人事業 業績推移



12/3 3Q、13/3 3Qに「メディア広告事業」を含んでいます。

法人事業概要

《販売比率》

パートナー 75%
(パートナー数 800社)

直営 25%

《説得型販売網》

(連結)

営業拠点

75拠点

コールセンター

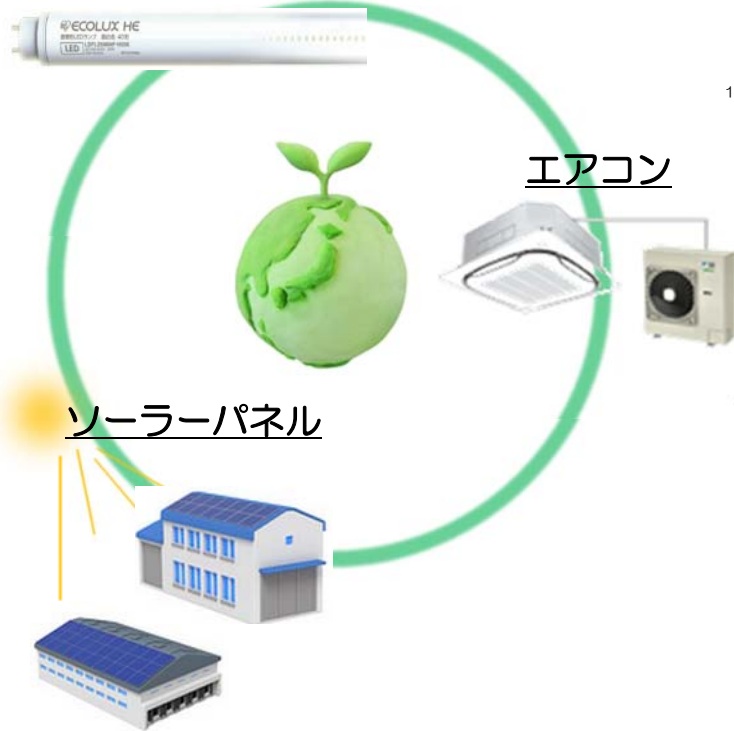
35拠点

商材・サービス	販売チャネル		収益モデル
FTTH・ISP	テレマ	Web	VNO (ISP)
データカード	テレマ	Web	MVNO
法人携帯	訪問販売		代理店
OA機器	訪問販売		代理店
LED	訪問販売		代理店
ITソリューション	訪問販売		自社商材

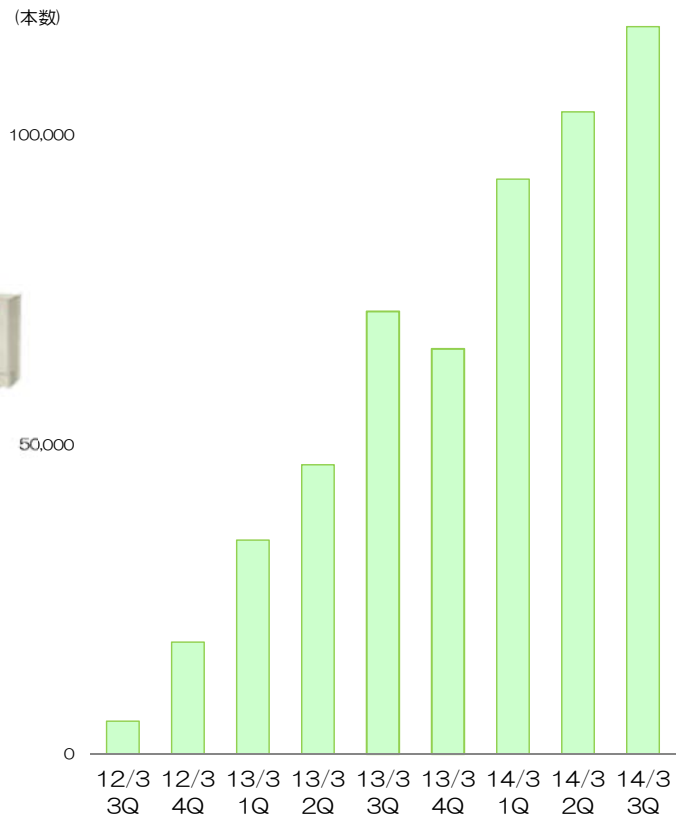
⋮

新規事業① エコ関連商品の強化

LED照明 (一時金)



LED照明販売本数(四半期)



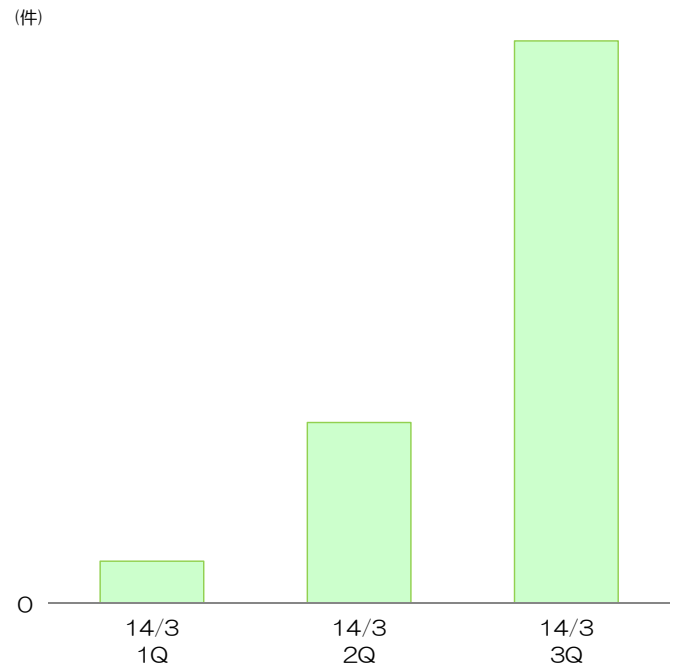
16

新規事業② 宅配水事業 (ストック・レベニューシェア)

テレマーケティングによる
ウォーターサーバー販売を拡大。

複数のサプライヤーの商品を取扱い。
ボトルタンク利用料からの継続収益。

宅配水販売件数(四半期)



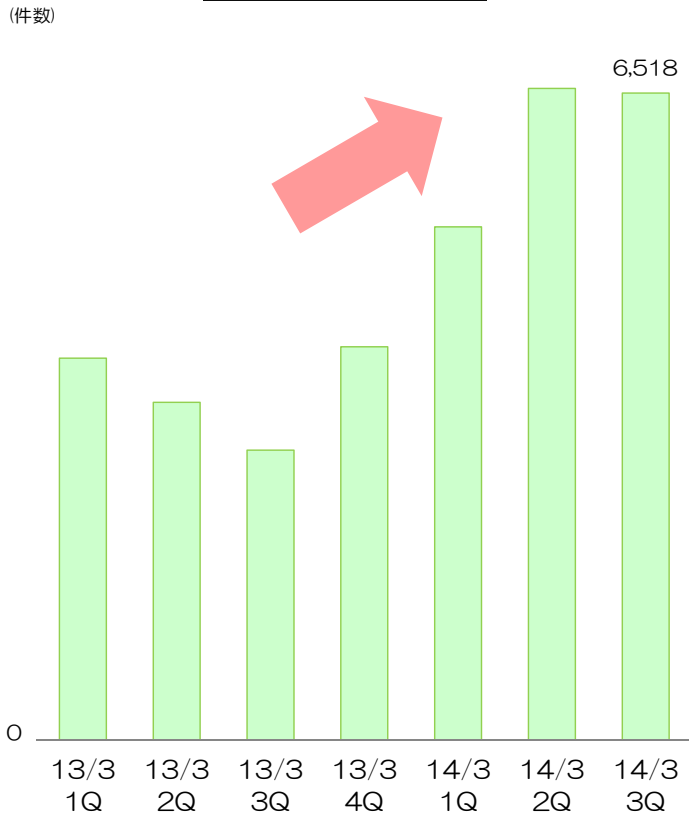
※日本流通産業新聞より抜粋

四半期獲得数4,000件を突破

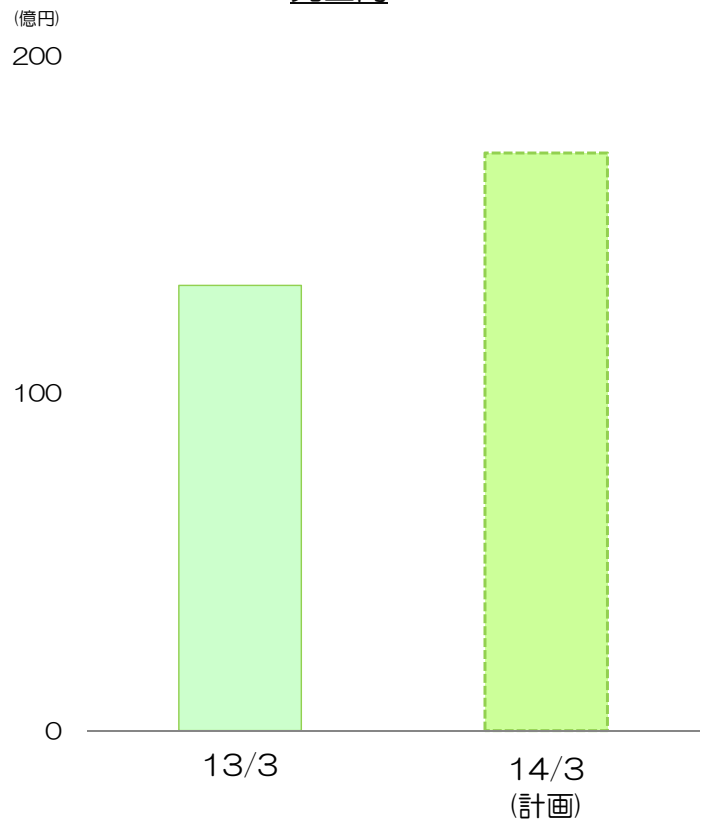
17

新規事業③ 業種別ITソリューション（ストック・自社商材）

業種別・ITソリューション関連商材
新規導入数(四半期)



業種別・ITソリューション関連商材
売上高



新規事業③ 業種別ITソリューション - サービス事例

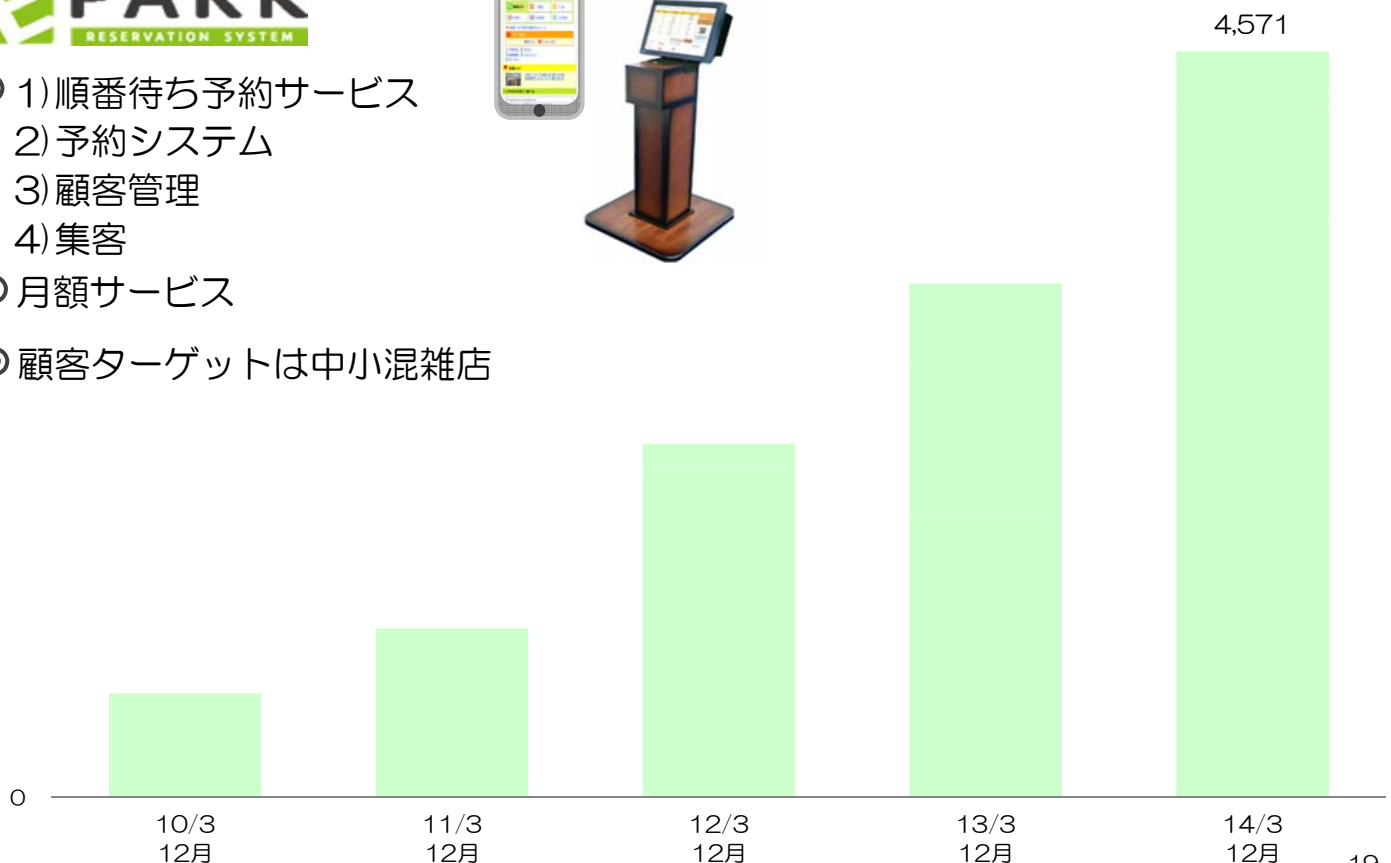


イーパーク



E-PARK 導入店舗数（保有）

- ◎ 1) 順番待ち予約サービス
- 2) 予約システム
- 3) 顧客管理
- 4) 集客
- ◎ 月額サービス
- ◎ 顧客ターゲットは中小混雑店



クロスセル・アップセル

既契約ユーザー
(他社商材含む)

法人ユーザー
約100万社



【取組み内容】

- ユーザー会員化
- One to One マーケティング
- さらなるデータベースの進化
- 再アプローチのガイドライン策定

既契約ユーザーの価値を最大限引き出す仕組みを構築

20

もっとも利回りの良い商材・販売網を拡大

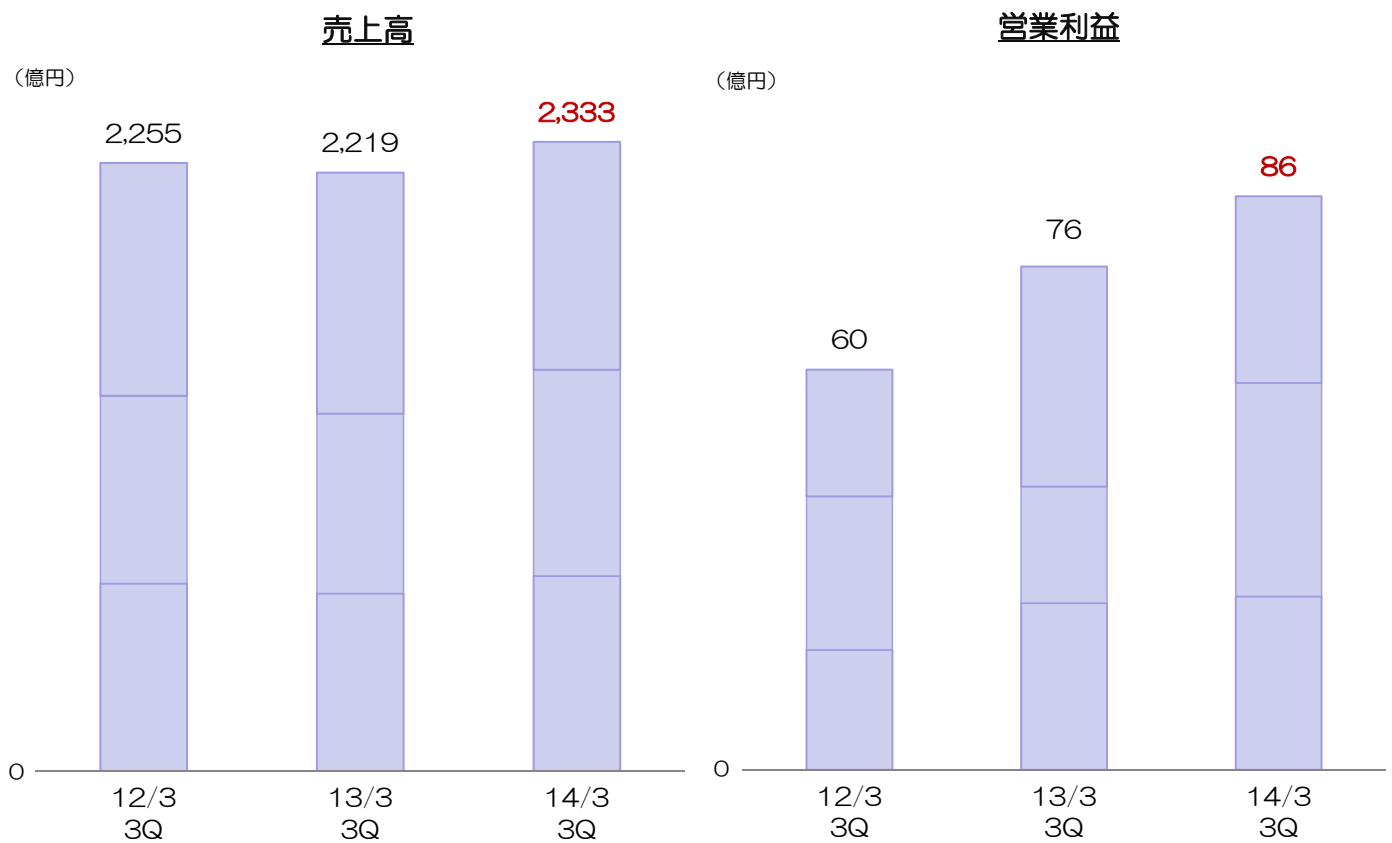


21

SHOP事業

22

SHOP事業 業績推移



23

SHOP事業概要

《販売比率》

パートナー **80%**
(パートナー数 300社)

直営 **20%**

《店舗型販売網》

携帯電話ショップ

2,168店舗

商材・サービス

販売チャネル

収益モデル

携帯電話

店舗

代理店

データカード

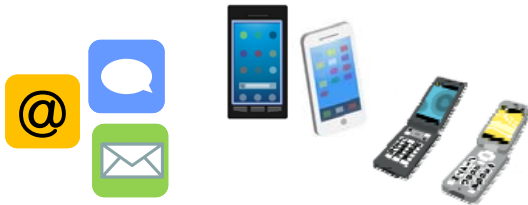
店舗

MVNO

コンテンツ

店舗

自社・代理店



24

SHOP事業 併売ショップ



日本橋三越本店新館に
スマートフォン・
タブレット端末販売コーナーをオープン

横浜ワールドポーターズに
スマートフォン専門アクセサリショップ
Goolue (グールー) をオープン

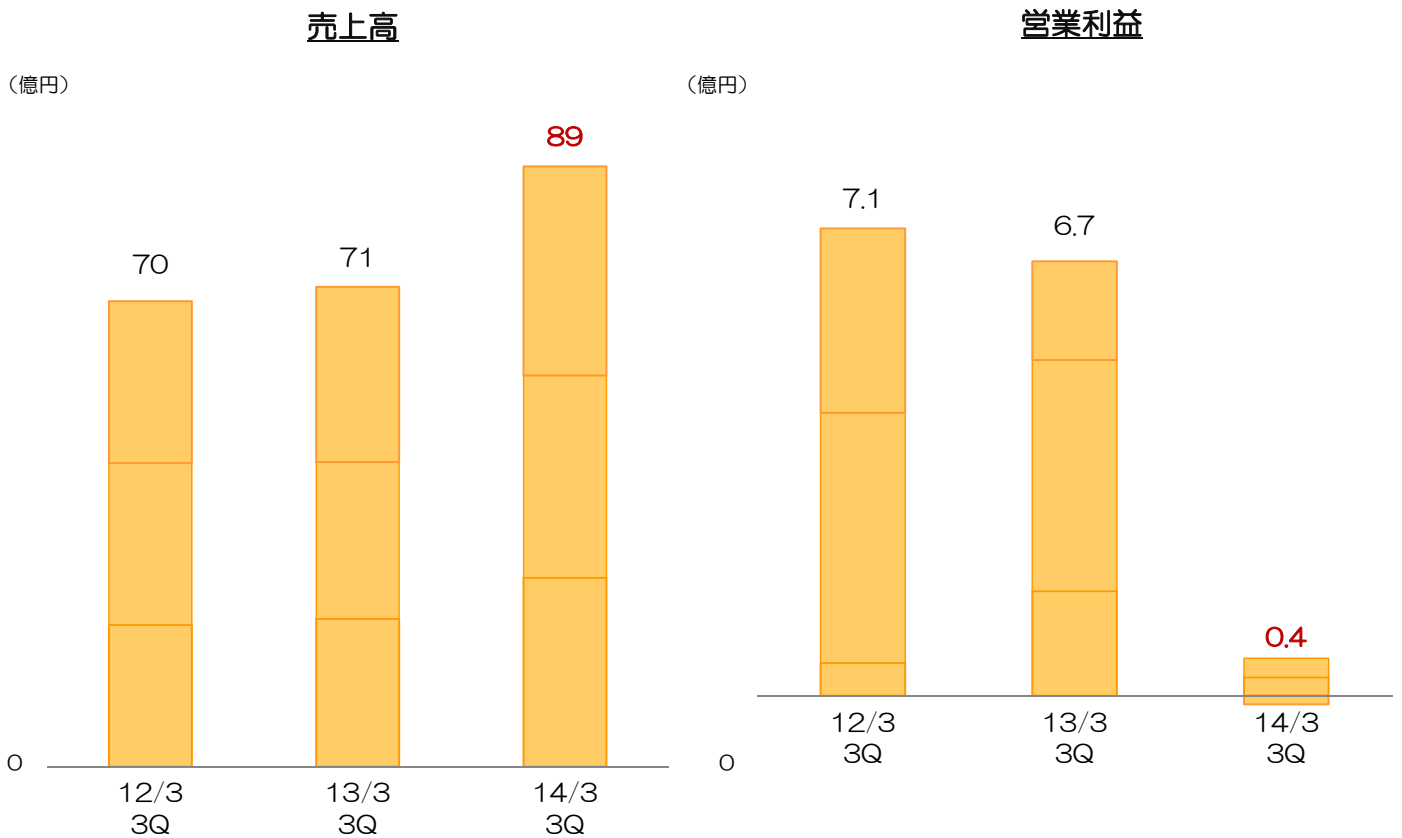


「提案できる店舗」を強化

25

保険事業

保険事業 業績推移



テレマーケティングによる保険販売順調

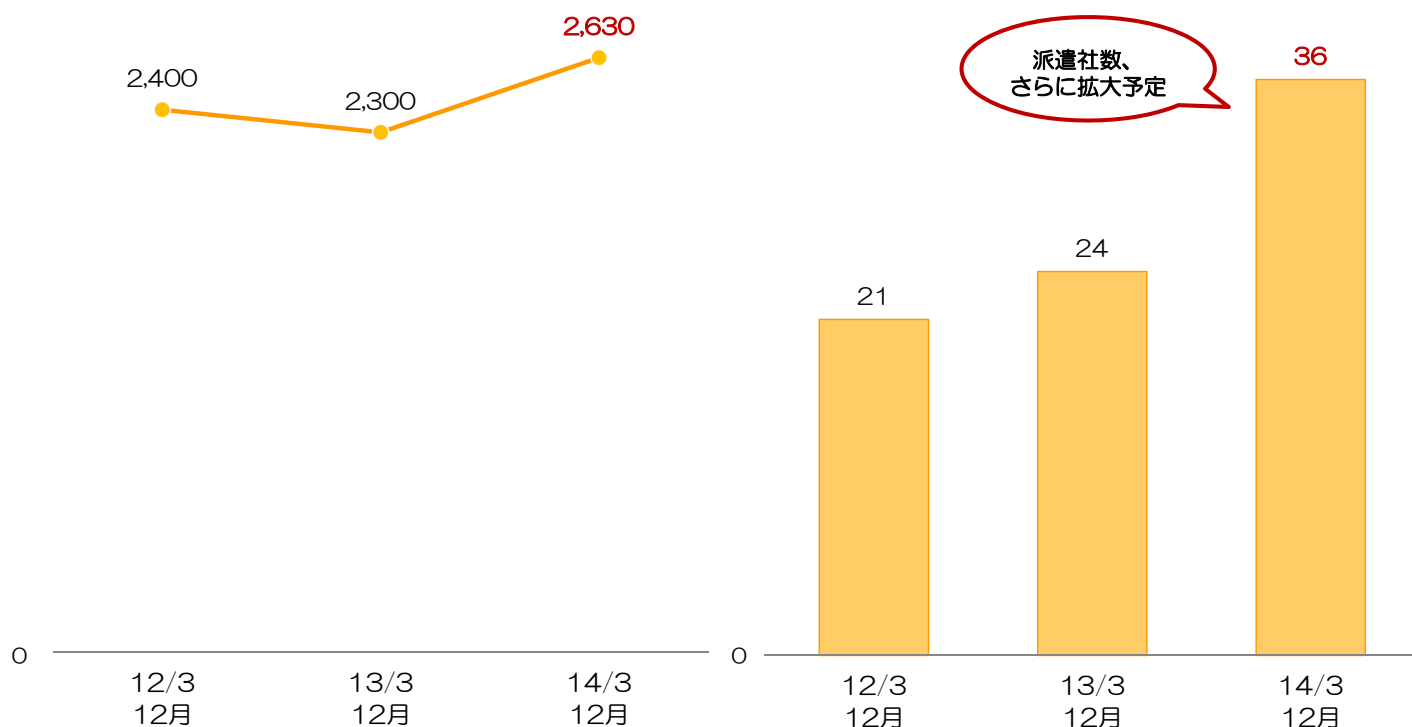
アポインター数

派遣会社数

(人)

(派遣会社数)

※地方銀行、クレジットカード会社等



28

2014年3月期 通期業績予想

単位：億円	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014年3月期 新・通期業績予想	5,400	320	365	265

2014年3月期 第3四半期実績	4,012	225	293	237
新・通期業績予想に対する 進捗率	74%	70%	81%	90%

29

連結P/L 前期比較

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	4,993	5,003	+10	100%
売上総利益	2,246	2,270	+23	101%
売上総利益率 (%)	45.0%	45.4%	+0.4%	
粗利 (※販売手数料除外後)	789	884	+92	112%
粗利率 (%)	15.8%	17.7%	+1.9%	
営業利益	183	245	+62	134%
営業利益率 (%)	3.7%	4.9%	+1.2%	
経常利益	176	271	+95	154%
税引前当期純利益	165	274	+109	166%
当期純利益	78	168	+90	216%
1株当たり 当期純利益 (円)	149.58	343.15	+193.57	229%

30

連結B/S 前期比較

2012年3月期

現金及び預金	157億円	有利子負債	349億円
投資有価証券	645億円	支払手形及び買掛金	338億円
有価証券	7億円	未払金	455億円
受取手形及び売掛金	774億円	預り金	58億円
		その他	49億円
未収金	66億円	純資産	1,061億円
貸付金	95億円		
たな卸資産	142億円		
繰延税金資産	148億円		
有形固定資産	90億円		
無形固定資産	66億円		
その他	117億円		

2013年3月期

現金及び預金	121億円	有利子負債	290億円
投資有価証券	903億円	支払手形及び買掛金	348億円
有価証券	26億円	未払金	474億円
受取手形及び売掛金	784億円	預り金	74億円
		その他	87億円
未収金	65億円	純資産	1,238億円
貸付金	82億円		
たな卸資産	137億円		
繰延税金資産	80億円		
有形固定資産	86億円		
無形固定資産	57億円		
その他	114億円		

31

光通信の取り組み

◆ペットボトルキャップの回収

くペットボトルキャップをワクチンに>
光通信グループは、
エコキャップ推進協会の活動にも賛同しており、
世界の子供たちにワクチンを届けるため
ペットボトルのキャップを回収しています。

2013年3月時点で、
累計189万個以上を
回収しております。



◆No More Paper

No More Paper
会議に紙はもういらない



全社ペーパーレスプロジェクトを
実施し、社内会議やミーティング
では、タブレットPCやプロジェ
クターを活用し、ペーパーレス化
を図っています。



◆9 光通信グループ | 東京都池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、
毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」
と名づけて、TC（豊島区クリーン化計画）チームが
1日をかけて池袋周辺の清掃活動を行っています。

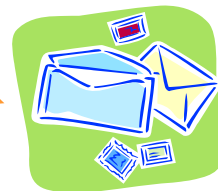
2012年12月、
豊島区から、
環境活動推進団体として、
感謝状を授与されました。



◆使用済み切手回収を開始

2013年3月より、光通信グループに届く郵便物の使用済み切手を回収し、本社がある東京都豊島区の社会福祉協議会への寄付活動を開始いたしました。

使用済み切手は、同協会を通じて、
ボランティアグループ「切手の会」
によって整理された後に資金化され、
福祉事業に活用されます。



32

本資料に関するご注意

免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておりません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：
（株）光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425
E-mail：info@po.hikari.co.jp

33